

平成 20 年度 シンクロ競技者育成プログラム(一貫指導)

第 8 回エリート教育対象競技者 募集要項

1 出願資格

- ・ 小学 4 年生～小学 6 年生（平成 20 年 4 月 1 日現在 満 9 歳～11 歳）の女子。
小学校 4・5 年生はシンクロ未経験者でも良い。
- ・ エリート教育対象競技者のオーディションを受験し、エリート教育対象競技者に選考された場合には中央合宿に参加できる者（後記の「7. 中央合宿実施要領」を参照のこと）。
- ・ 100mクロールを 1 分 30 秒以内で泳げること。

2 出願書類の取り寄せ方法

- (1) 下記日本水泳連盟 HP にアクセスし、委員会情報のシンクロ委員会より、出願書類をダウンロードし必要部数準備してください。
- 出願書類ダウンロード先：日本水泳連盟 HP アドレス <http://www.swim.or.jp>
- 出願書類取得期間は、6 月 17 日（火）～ 6 月 30 日（月）までの 14 日間です。
- (2) 出願書類について不明な点、ご質問等は、後記の「9. 問合せ先」に照会してください。

3 出願書類等

	書 類 等	提出枚数	摘 要
1	調 査 書 および 写真用台紙	3	所定用紙を用いて、保護者が作成したものを提出してください。写真（縦 4 cm×横 3 cm 上半身正面）写真（はがきサイズ 全身 黒水着着用 無帽 正面）写真（はがきサイズ 全身 黒水着着用 無帽 右向き）計 3 枚は、裏に所属クラブ・氏名を明記の上、調査書または台紙指定の場所に貼り付けてください。尚、背景は出来るだけ無地に、髪が肩にかかる場合は、1 つにまとめて撮影してください。
2	健康状態に関する 調査書	1	所定用紙を用いて、保護者が作成したものを提出してください。
3	健康診断書	1	出願する前 2 ヶ月以内に医師が診断し、作成したものを提出してください。

4 出願方法

(1) 出願期間

平成 20 年 7 月 14 日（月）～ 7 月 17 日（木）まで（必着のこと）

送付先：〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館内

（財）日本水泳連盟シンクロ委員会エリート教育対象競技者オーディション

「エリート教育対象競技者オーディション宛」であることがわかるように明記してください。

(2) 審査料

書類審査料 一人 2000 円

参加費は書類審査料をクラブ/所属団体でまとめ、書類審査合計金額を下記の指定口座に振り込み、所定の「振込明細書」に振込票(コピー可)を貼付し、(3)の出願書類とともに郵送してください。

二次審査料 一人 3000 円

二次審査料は、書類審査結果の通知を受領後、クラブ/所属団体でまとめ、同じく下記の指定口座に振り込み、振込票を当日ご持参ください。

< 指定口座 >

三菱東京UFJ銀行 渋谷支店

(普通) 4775611

名義 (財)日本水泳連盟 国際競技力向上事業特別会計

- (3) 出願書類の1~3までを封筒に一人分ずつ入れ、所属クラブ代表者が当該クラブでの志願者全員分を一括し、別封筒に封入のうえ、書留速達で郵送してください。
- (4) 出願書類および書類審査料振込明細書を受領したときは、7月28日(月)までに「受領証はがき」を発送します。なお、8月2日(土)までに同はがきが到着しないときは、後記の「9. 問合せ先」に照会してください。
- (5) 書類審査の結果は8月12日(火)ごろ、発送いたします。
- (6) 出願にあたっての注意事項
- ア) 提出書類の不足および記載事項に不備のある場合には、出願書類を受理できないので、事前によく確認してください。
 - イ) 出願書類は返却致しません。

5 選考方法

- (1) エリート教育対象競技者の選考は、出願者に対して、書類審査を通過したものに実技審査および運動能力審査を実施し、その結果を総合的に判断して、合格者を決定します。
- (2) 選考は、シンクロ委員会テクニカル委員および外部専門スタッフが行います。
- (3) 選考結果の通知は、9月30日(火)頃までに「選考結果通知」を発送します。

6 二次審査実施要領

(1) 会場 国立スポーツ科学センター

(2) 日程 平成20年9月28日(日)

受付 午前8時45分~

審査 午前9時15分~午後5時00分(予定)

(3) 審査内容

1. 基礎運動能力・リズム能力
2. 柔軟性

3. 形態（脚・腕・全身）
 4. シンクロ基本テクニック（6年生のみ）
6年生は、リズム泳ぎ、スクリグ（エール・トーピード）各15mを実施する。
 5. 4・5年生は、自己PRを行う。（詳細は、実施要項を参照のこと）
 6. 競泳
- （4）二次審査料
1人 3,000円
- （5）付添者
出願者には原則として所属の指導者が付き添ってください。
- （6）宿 泊
参加クラブにてご手配ください。
- （7）諸費用
出願者および付添指導者のいずれも交通費・宿泊費は自己負担です。
- （8）持ち物
水泳用具（黒水着）、陸上運動用具（トレーニングウェア、Tシャツ、短パン、室内用運動靴）
- （9）二次審査に関する詳細は、書類審査終了後にあらためて二次審査実施要項を発送します。

7 中央合宿実施要領

- （1）会 場 国立スポーツ科学センター
- （2）日 程（予定）
第1回中央合宿 平成20年10月17日（金）～平成20年10月19日（日）
第2回中央合宿 平成20年11月14日（金）～平成20年11月16日（日）
第3回中央合宿 平成20年12月21日（日）～平成20年12月24日（水）
- （3）目 的
- ・将来、世界で活躍する日本代表選手をつくる。
 - ・各年齢層で確実な基礎能力を教える。
 - ・各人の持つ才能を見極め伸ばす指導をする。
- （4）トレーニングの指針
将来像（目標） 『高く 速く 力強く 正確な技術の習得』
『よく動ける身体能力を持つ選手をつくる』
- （5）指導内容
- ・シンクロ基本テクニック、バレエ、表現力のトレーニングおよび形態計測、運動能力測定を実施する。
 - ・各人の持つ才能、能力のチェック、課題（不足部分）のチェック、身体の矯正部分のチェックを行い、これらを補うトレーニング方法を教示する。
 - ・各個人の身体能力、スキルの個人カルテを作成し、トレーニング指標を提示する。
- （6）指導スタッフ
トップ水準のシンクロコーチ、競技者育成プログラムメンバー、医科学スタッフ、バレエ・表現力・コンディショニングトレーニング等の外部専門指導スタッフ

(7) 所属の担当指導者の研修義務

エリート教育対象競技者には必ず所属の担当指導者が付添い、中央合宿中は指導者として研修してください。

(8) 合宿受講料

エリート教育対象競技者および所属の担当指導者ともに無料。

(9) 旅費・宿泊費等

エリート教育対象競技者および所属の担当指導者のいずれも宿泊費は自己負担です。交通費は遠方の者に限り、シンクロ競技者育成プログラムより一部負担します。

(10) 中央合宿に関する詳細は、オーディション終了後、エリート教育対象競技者に対し、あらためて中央合宿実施要領を発送します。

8 エリート教育対象競技者の資格期間と更新

(1) エリート教育対象競技者資格期間

- 小学4年生～中学3年生の中央合宿終了時までとする。
- 毎年8月31日の時点で、中学1年生～中学2年生を対象に資格更新の審査を実施する。

(2) 資格更新審査

- エリート教育対象競技者の資格更新審査は、エリート教育対象競技者全員に対し中央合宿および競技活動を総合的に判断して資格更新者を決定します。
- 審査は、シンクロ委員会テクニカル委員および外部専門スタッフが行います。
- 審査結果は資格審査実施後、「資格更新審査結果通知」を発送します。

9 問合せ先

不明な点がある場合には、次へ照会してください。

エリート教育オーディション総務 大崎まり子

電話 03 - 6906 - 7415

携帯 090 - 1422 - 5367

E-mail mohsaki@dj8.so-net.ne.jp

以上